

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年1月14日
【四半期会計期間】	第32期第3四半期（自 2020年9月1日 至 2020年11月30日）
【会社名】	株式会社グラファイトデザイン
【英訳名】	GRAPHITE DESIGN INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山田 拓郎
【本店の所在の場所】	埼玉県秩父市太田2474番地1
【電話番号】	0494(62)2800
【事務連絡者氏名】	常務取締役 管理部 部長 窪田 悟
【最寄りの連絡場所】	埼玉県秩父市太田2474番地1
【電話番号】	0494(62)2800
【事務連絡者氏名】	常務取締役 管理部 部長 窪田 悟
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第31期 第3四半期 累計期間	第32期 第3四半期 累計期間	第31期
会計期間	自2019年 3月1日 至2019年 11月30日	自2020年 3月1日 至2020年 11月30日	自2019年 3月1日 至2020年 2月29日
売上高 (千円)	2,075,363	1,773,967	2,542,914
経常利益 (千円)	93,367	50,633	60,857
四半期(当期)純利益 (千円)	67,249	28,056	45,330
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	589,612	589,612	589,612
発行済株式総数 (株)	6,945,600	6,945,600	6,945,600
純資産額 (千円)	4,372,410	4,267,729	4,368,093
総資産額 (千円)	5,632,480	5,647,616	5,309,089
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	10.42	4.34	7.02
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	-	-	20.00
自己資本比率 (%)	77.6	75.6	82.3

回次	第31期 第3四半期 会計期間	第32期 第3四半期 会計期間
会計期間	自2019年 9月1日 至2019年 11月30日	自2020年 9月1日 至2020年 11月30日
1株当たり四半期純利益 (円)	7.20	14.17

(注) 1.売上高には、消費税等は含まれておりません。

2.潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3.持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社が存在しないため、記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期累計期間において、新たな事業リスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大による事業への影響については、世界各国における感染拡大防止政策による経済活動の停滞等で、当社の事業活動及び収益確保に影響を及ぼす可能性が考えられることから、引き続き状況の変化を注視してまいります。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

当第3四半期累計期間における経営環境は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、経済活動は大きく制限されておりましたが、緊急事態宣言解除後、あらゆる政府の経済底上げ対策による各種キャンペーン等により、徐々にではありますが回復傾向にあるものと思われれます。しかし第三波による経済への影響が懸念されており、依然として先行き不透明で厳しい状況が続くと考えられます。

ゴルフ業界におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響からゴルフトナメントの大多数の試合が中止となっておりましたが、一部の試合については無観客による実施を行い、少しずつではありますが回復傾向に向かっております。また、各ゴルフメーカーにおいて新製品等の導入の動きも見られ、こちらも徐々に明るい兆しが見えてきております。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高1,773,967千円（前年同四半期比14.5%減）、営業利益71,983千円（前年同四半期比27.5%減）、経常利益50,633千円（前年同四半期比45.8%減）、四半期純利益28,056千円（前年同四半期比58.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績については、下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工事業を行っております。

したがって、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

#### (資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ338,526千円増加し、5,647,616千円となりました。

主な要因は、流動資産において、売上債権が237,672千円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ438,891千円増加し、1,379,887千円となりました。

主な要因は、受注増加により仕入債務が174,221千円増加し、また、短期借入金210,632千円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産については、前事業年度末と比べ100,364千円減少し、4,267,729千円となりました。

主な要因は、四半期純利益28,056千円の計上となった一方、配当金支払い決議により129,330千円発生したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は75.6%となり前事業年度末と比べ6.7ポイント減少しました。

#### (2) 経営方針・経営戦略等

当社は、経営指標目標として「売上高営業利益率」を掲げておりましたが、各ゴルフクラブメーカーにおける事業活動の停滞によるゴルフシャフト等の受注量の減少や、個人消費の減退の影響などから、上期売上高及び各段階利益が大きく減少いたしました。さらに未だ新型コロナウイルス感染収束が見えない状況や、感染拡大の第三波による今後の経営環境等の状況が不透明であるため、2021年2月期の経営指標目標数値である売上高を2,450,000千円といたしました。営業利益率に関しては、諸条件等が異なるため設定をしないことといたしました。

#### (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第3四半期累計期間における研究開発活動の金額は、7,787千円であります。

なお、当第3四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 資本の財源及び資金の流動性についての分析

ア. 資金の需要の主な内容

当社の資金需要は、主に生産活動のための原材料費、労務費、製造経費、販売費及び一般管理費に係る運転資金及び生産性の向上のための設備投資資金等であります。

イ. 資金の流動性及び調達の可能性

資金の流動性については、手許流動性の確保により不測の事態に対応できるようにしております。

資金の調達については、取引金融機関との良好な関係を維持しつつ、状況に応じて対応可能な体制となっております。

3 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	27,782,400
計	27,782,400

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (2020年11月30日)	提出日現在発行数(株) (2021年1月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	6,945,600	6,945,600	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	6,945,600	6,945,600	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
2020年9月1日～ 2020年11月30日	-	6,945,600	-	589,612	-	582,653

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は、第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（2020年8月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2020年11月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 479,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 6,464,600	64,646	-
単元未満株式	普通株式 2,000	-	1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	6,945,600	-	-
総株主の議決権	-	64,646	-

(注) 単元未満株式数には、当社所有の自己株式が64株含まれております。

【自己株式等】

2020年11月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社グラフィイトデザイン	埼玉県秩父市太田2474番地1	479,000	-	479,000	6.89
計	-	479,000	-	479,000	6.89

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1. 四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期会計期間（2020年9月1日から2020年11月30日まで）及び第3四半期累計期間（2020年3月1日から2020年11月30日まで）に係る四半期財務諸表について、監査法人A&Aパートナーズによる四半期レビューを受けております。

### 3. 四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

## 1【四半期財務諸表】

## (1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,466,513	3,503,782
受取手形及び売掛金	424,062	661,734
商品及び製品	183,597	215,560
仕掛品	83,315	116,328
原材料及び貯蔵品	53,396	81,934
未収還付法人税等	29,711	-
その他	16,751	20,887
貸倒引当金	422	649
流動資産合計	4,256,924	4,599,578
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	553,892	523,595
土地	195,701	195,701
その他(純額)	68,099	74,125
有形固定資産合計	817,693	793,422
無形固定資産	36,064	32,277
投資その他の資産	198,407	222,337
固定資産合計	1,052,164	1,048,037
資産合計	5,309,089	5,647,616
負債の部		
流動負債		
買掛金	150,423	324,644
短期借入金	354,502	565,134
未払法人税等	6,780	28,805
賞与引当金	37,997	5,489
その他	87,315	133,886
流動負債合計	637,019	1,057,960
固定負債		
退職給付引当金	62,474	65,497
役員退職慰労引当金	162,942	176,846
資産除去債務	78,558	79,582
固定負債合計	303,975	321,926
負債合計	940,995	1,379,887



(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	3,619,257	3,517,983
自己株式	423,456	423,456
株主資本合計	4,368,066	4,266,792
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27	936
評価・換算差額等合計	27	936
純資産合計	4,368,093	4,267,729
負債純資産合計	5,309,089	5,647,616

## ( 2 ) 【四半期損益計算書】

## 【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
売上高	2,075,363	1,773,967
売上原価	1,137,855	951,100
売上総利益	937,507	822,867
販売費及び一般管理費	838,246	750,884
営業利益	99,260	71,983
営業外収益		
受取利息	957	185
受取配当金	529	531
雇用調整助成金	-	14,760
雑収入	4,079	5,332
営業外収益合計	5,565	20,809
営業外費用		
支払利息	1,928	1,910
為替差損	9,458	40,201
雑損失	71	47
営業外費用合計	11,458	42,158
経常利益	93,367	50,633
特別利益		
固定資産売却益	1,824	714
保険解約返戻金	11,080	911
特別利益合計	12,904	1,626
特別損失		
固定資産除却損	11	186
特別損失合計	11	186
税引前四半期純利益	106,260	52,072
法人税、住民税及び事業税	57,247	43,947
法人税等調整額	18,236	19,931
法人税等合計	39,010	24,015
四半期純利益	67,249	28,056

【注記事項】

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症による影響)

新型コロナウイルス感染症拡大により、当社の関連事業において取引先からの受注量減少による影響が生じております。

このような事業環境のもと、2021年2月期は一時的な需要の低下が生じるものの、販売先の地域における新型コロナウイルス感染症の収束や経済活動の再開に伴い、需要は徐々に回復すると仮定に基づき、繰延税金資産の回収可能性や固定資産の減損会計等の会計上の見積りを行っております。

(四半期貸借対照表関係)

期末日満期手形の処理

期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、前事業年度末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2020年11月30日)
受取手形	2,447千円	-

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
減価償却費	69,634千円	63,496千円

(株主資本等関係)

前第3四半期累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年5月29日 定時株主総会	普通株式	160,738千円	25円	2019年2月28日	2019年5月30日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2019年5月29日開催の取締役会の決議に基づき、2019年6月13日付で、譲渡制限付株式報酬として自己株式37,000株の処分をいたしました。この結果、前第3四半期累計期間において利益剰余金が15,355千円減少、自己株式が32,708千円減少し、前第3四半期会計期間末において利益剰余金が3,641,175千円、自己株式が423,456千円となっております。

当第3四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年5月28日 定時株主総会	普通株式	129,330千円	20円	2020年2月29日	2020年5月29日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフトの製造販売を柱とし、その他ゴルフクラブ組立加工を行っております。

従って、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
1株当たり四半期純利益	10円42銭	4円34銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	67,249	28,056
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益(千円)	67,249	28,056
普通株式の期中平均株式数(株)	6,452,543	6,466,536

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2021年1月8日

株式会社グラフィイトデザイン

取締役会 御中

監査法人 A & A パートナーズ

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 寺田 聡 司 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 宮之原 大 輔 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社グラフィイトデザインの2020年3月1日から2021年2月28日までの第32期事業年度の第3四半期会計期間（2020年9月1日から2020年11月30日まで）及び第3四半期累計期間（2020年3月1日から2020年11月30日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社グラフィイトデザインの2020年11月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。